

2024 年 4 月 30 日

倫理委員会で承認された治療法

当院の倫理委員会にて、下記の治療法が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

実施内容	ドパゾール（成長ホルモン分泌刺激試験・L-dopa 負荷試験）
実施責任者	医療法人協仁会 総院長 一番ヶ瀬 明
対象者	低身長精査が必要と判断した患者
承認日	2024 年 4 月 15 日
対象期間	承認後から永続的に使用
概要	<p><b>【目的・意義】</b></p> <p>低身長精査として、成長ホルモン分泌能を確認するための成長ホルモン分泌負荷試験です。日本内分泌学会の成長ホルモン分泌不全性低身長症の手引きに、診断のための検査所見として L-dopa 負荷試験が挙げられております。</p> <p><b>【想定される不利益と対策】</b></p> <p>予測される副作用として、嘔気があります。内服後 30 分頃に一過性に見られ、90 分後には消失するとされています。バイタルサインの確認などを行いながら、安全に負荷試験を遂行します。副作用が発現した際には症状に応じて治療を行います。</p>
お問い合わせ先	医療法人協仁会 本部 代表 072-823-1521

以上